

日本学術振興会ナイロビ研究連絡センター概要

令和7年7月

1. 設立年 昭和40年度
住所 Woodlands Estate House Number 4, Ngong Rd, Karen, Nairobi, KENYA
*平成元年に地域センターから研究連絡センターに名称変更。
2. 体制（令和7年7月現在）
センター長（1名）：運営全般に関する責任者
副センター長（1名）：運営に係る事務全般の総括を担当（資金前渡主任、分任契約担当者）
現地職員（5名）
3. 活動目的
日本とサハラ以南のアフリカ諸国との学術交流を促進することを目的とし、それら地域の学術振興機関や大学等との連携、日本の大学の海外活動支援、学術動向把握等の活動を行う。
4. 主な活動内容
 - (1) 海外の学術振興機関との協議その他の連携
 - ・ NACOSTI（ケニア共和国科学技術・イノベーション国家委員会）およびアフリカ各国科学技術関連機関との連携
 - ・ 各国大使館、JICA、JETRO等との協力のもと、国際会議を実施。
 - ・ その他、BIEA(British Institute of Eastern Africa)、IFRA(French Institute For Research In Africa)等学術研究機関との連携
 - (2) 研究者招聘事業その他の振興会事業の海外における実施
 - ・ 大学等における事業説明会の実施、学術交流等
 - (3) 大学等の海外活動拠点の構築や大学職員の海外研修の実施等を通じた我が国の大学等の海外活動展開の協力・支援
 - ・ サハラ以南アフリカにすでに存在する海外活動拠点への継続的な支援
 - ・ 大学間協定の締結や研究拠点形成に向けた日本の大学の活動の円滑化に係る支援
 - ・ 日本からの来訪者(大学等職員、研究者等)の対応、研究協力支援
 - (4) 日本人研究者も含めた現地のネットワーク構築とフォローアップ活動
 - ・ JSPS同窓会活動の支援
 - ・ アフリカ各国の大学、研究機関、研究者等と日本人研究者とのネットワーク構築
 - ・ アフリカに拠点を置く、日本の大学、研究機関拠点等とのネットワーク構築
 - (5) シンポジウムの実施等による我が国の学術情報の発信や海外の学術動向などに関する情報収集
 - ・ 学術シンポジウムの実施
 - ・ 現地、NACOSTI（ケニア共和国科学技術・イノベーション国家委員会）からの学術動向情報収集
 - ・ 現地、大学との学術交流
 - (6) その他(地域研究等を海外で行う研究者の支援)
 - ・ 日本人調査者に対する、受入機関の紹介、調査許可証、ビザ取得支援
 - ・ 調査器具、車両預かり等の支援
 - ・ 治安情報に関する情報提供
5. ホームページ
<http://www.jspnsnairobi.org>